

小寺財団精神分析研究セミナー

紡ぐ物語としての精神分析

英国精神分析協会精神分析家 阿比野 宏

趣旨

2018年の小寺セミナーでは、患者、分析家双方の感情・情緒的体験の精神分析における重要性について論じました。その最後にそうした体験を意味付ける根底となる情緒的物語の重要性について触れました。

今回のセミナーでは、精神分析における心的舞台で生じる物語について、対象関係論におけるその意味、意義について、さらに議論を深めたいと思います。

さらに、患者の無意識は誰が知っているのかについて、技法的な側面も含め、フロイト、クライン、ビオン、ペレルバーグなどに加え、私自身のケースからさらに考察を加えます。

これらを通して、参加者が自分自身の日々の臨床において、自身の関わりがどのような意味を持つのかについて、さらに考える機会になればと考えています。

日 程： 2020年12月27日（日） 午後1時～5時

講 師： 阿比野 宏（英国精神分析協会精神分析家、
タヴィストック・クリニック成人部門長）

司 会： 福本修・木部則雄

討 論： 木部則雄・福本修（敬称略）

会 場： TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター
151-0051 新宿区市ヶ谷八幡町 8 番地（市ヶ谷駅徒歩 1 分）

参加費： 7,000 円

定 員： 70 名

参加者： 精神分析に関心があり、臨床実践を行なっている方
（臨床経験の多寡は問いません）

申込方法： 小寺財団事務局まで、ファックスか電子メールでお申し込み下さい。

〒160-0004 新宿区四谷3丁目4番 SCビル6階

小寺記念精神分析研究財団事務局 FAX：03-3350-9749

電子メールアドレス： koder.kt@nifty.com

申込期限：2020年12月21日（月）

主催 小寺記念精神分析研究財団

NO. _____

小寺財団精神分析研究セミナー

紡ぐ物語としての精神分析

2020年12月27日（日）

本参加申込書は、下記住所までE-mail、郵送またはFAXにてお送りください。

（電子メールでのお申込みは、下記の項目を本文にすべて記載し、件名を「12月27日開催セミナー申込み」として下さい。）

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4 SCビル6階

小寺記念精神分析研究財団事務局

E-mail : kodera.kt@nifty.com

Fax : 03-3350-9749

申込期間 12月21日（月）まで期間厳守 申込 月 日

フリガナ 氏名			男・女（19 年生）
勤務先			
所属		職種	経験年

（どちらかを○で囲んでください）

自宅 ・ 勤務先

連絡先住所	〒	
自宅	電話	FAX
勤務先	電話	FAX
e-mailアドレス		

参加費：7,000円

* 先着順に受け付けます。参加の可否については、受付後順次連絡先住所にはがき、または、申込書に記載のメールアドレスに連絡いたします。

同時に振込先のご案内もいたします。定員になりしだい締め切ります。

本セミナーをどのようにして知りましたか？該当する箇所に○を付けて下さい。

郵便・ホームページ・メール・知人の紹介・その他（ ）

※記載の個人情報は、セミナーのご連絡、ご案内の他には使用いたしません。